

# まちの話題

市内の話題を紹介

## 長年の功績が認められ、栄光を掴む 北上市消防団が全国最高賞を受賞

3/23

北上市消防団は(公財)日本消防協会の特別表彰「まとい」の受賞を高橋市長へ報告しました。

同表彰は全国に約2,200ある消防団の中でも著しい功績が認められた10団のみに授与される最高賞であり、同消防団として初の受賞。日頃の訓練を通じた災害時の対応能力の強化のほか、操法大会などで長年にわたり群を抜いた成績を維持していることが評価されました。高橋信博団長は「諸先輩方の功績、現隊員の苦勞、市民の皆さんのおかげ」と語りました。



ウクライナに平和を！

4/10

## チャリティライブで支援

ウクライナ支援アコーディオンチャリティミニライブは、日本現代詩歌文学館で開催されました。

来場者全員でウクライナ式と日本式の黙とうを捧げ、アコーディオン奏者の肥田葉子さんがウクライナ国歌など5曲を演奏。同国出身で市内在住のトムシンスカ・ナターリアさんが登壇し、祖国に残る母親の様子や現地の惨状を語りました。当日会場で集まった516,728円の募金はウクライナ大使館を通じて、人道支援に活用されます。

## 未来の自分へエール 作文コンクールで最高賞

3/18

東北電力第47回中学生作文コンクールで最優秀賞、70周年特別賞、文部科学大臣賞に輝いた赤坂真之介さん(上野中3年)は高橋市長と平野教育長に受賞を報告しました。

小学3年時に障がいを負った赤坂さん。作品でリハビリを支えてくれた人への感謝を綴り、10年後の自分へメッセージを送っています。赤坂さんは「自分の思いを伝えられた」と笑顔を見せました。



## 旧暦の桃の節句を祝う 民俗村のひな祭

4/3

旧暦で祝う民俗村のひな祭はみちのく民俗村で開催されました。

旧暦の桃の節句に合わせた開催に、約230人が来村。もち米で作られた甘酒と餅あられの振る舞いや女の子に着物を着付ける「着物を着てひなまつり」、ほうきや鍋敷きを手作りするワークショップなどが行われました。訪れた人々は晴天の中で村内を散策し、思い思いに楽しんでいました。



## これまでの功績をたたえる 沢幸さんをライトアップ

4/4

展勝地の生みの親である沢藤幸治氏の功績をたたえようといわれた沢藤氏の銅像の点灯式は、展勝地S L広場で開催されました。

柴田工務所と北上電工の地域貢献活動として実施され、銅像をライトアップする照明器具などを寄贈。同工務所の柴田浩代表取締役は式典で「展勝地が更に親しまれ憩いの場となるよう発信していきたい」とあいさつしました。

